

# 高齢者基礎調査等について

令和4年5月24日

第3回 練馬区介護保険運営協議会

# 1 高齢者基礎調査 ※区独自調査

調査時期: 令和4年10月下旬～11月中旬(予定)  
調査方法: 郵送

第9期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6～8年度）策定にあたり、高齢者やこれから高齢期を迎える方等の生活実態や意識・意向、介護サービス事業者の運営状況等の基礎データを把握するために調査を実施する。

	調査種別	調査対象	調査目的
1	高齢者一般調査	区内在住の要支援・要介護認定を受けていない 65歳以上の方（総合事業対象者を含まない） 【無作為抽出 2,500人】	生活状況、介護予防、社会参加等に関する実態や意向を把握するための基礎資料を得る。
2	要支援・要介護認定者調査	区内在住の要支援・要介護認定を受けている 65歳以上の方（総合事業対象者を含む） 【無作為抽出 5,000人】	介護サービスの利用状況・利用意向等の把握により、今後の介護サービス量を推計するための基礎資料を得る。
3	これから高齢期を迎える方の調査	区内在住の要支援・要介護認定を受けていない 55～64歳の方 【無作為抽出 800人】	高齢者の保健福祉施策の10年後を見据え、生活状況、介護予防、社会参加等に関する実態や意向を把握するための基礎資料を得る。
4	特別養護老人ホーム入所待機者調査	区内の特別養護老人ホームに入所申込みをしている方全員 【約1,200人程度】	特別養護老人ホーム入所待機者の生活状況、今後の入所意向等の把握により、今後の施設整備、居宅サービス量を推計するための基礎資料を得る。
5	介護サービス事業所調査	区内の全介護サービス事業所 【約1,100事業所】	介護サービス事業の現状、介護人材の育成・確保の状況、介護保険制度の見直し等に関する要望等を把握するための基礎資料を得る。

## 2 高齢者基礎調査

※全国調査  
(調査項目を国が作成)

調査時期: 令和4年10月下旬～11月中旬(予定)  
調査方法: 郵送

	調査種別	調査対象	調査目的
1	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内在住の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方</li> <li>・区内在住の要支援認定を受けている65歳以上の方(総合事業対象者を含む)</li> </ul> 【無作為抽出 4,500人】	日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定(地域診断)に資することを目的に実施する。 からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域での活動、健康などに関する項目を調査する。

## 3 在宅介護実態調査

※全国調査  
(調査項目を国が作成)

調査時期: 令和4年8月～11月(予定)  
調査方法: 認定調査員による聞き取り

調査対象	調査目的
区内で在宅生活をしている、要支援・要介護認定の更新申請等に伴う認定調査対象者とその家族 【600人】	介護離職を防止する観点から、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するための基礎資料を得る。

## 4 施設整備調査

※区独自調査

調査時期: 令和5年1月中旬～1月末(予定)  
調査方法: メール、FAX、郵送

調査対象施設	調査目的
区内の特別養護老人ホーム、ショートステイ、介護老人保健施設、介護付き有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、(介護予防)認知症対応型通所介護、(介護予防)小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護、(介護予防)認知症対応型共同生活介護	第9期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定にあたり、介護保険施設等の利用状況等の基礎資料を得る。